

オンラインモール事業における利益相反行為および自社優遇行為に係る管理方針

LINE ヤフー株式会社（以下、「当社」）は、「オンラインモール事業における利益相反行為および自社優遇行為に係る管理方針」を制定します。

1. 目的

本管理方針は、出店者様に対する透明性・公正性をより一層向上させるため、当社が利益相反行為および自社優遇行為の管理を適切に行うための方針を明らかにするものです。

E コマースは、デジタルプラットフォーム事業者だけでなく、小売業者も含めて、競争が激しい領域です。当社は、出店者様にとってより魅力的な売り場を提供すべく、利益相反行為および自社優遇行為への適切な管理をすることで、出店者様からの信頼を維持し、当社の社会的役割を引き続き果たすことを目指しています。このような背景、目的のもとで、この管理方針を制定します。

2. 当社のオンラインモール事業におけるリスク類型

(1) 利益相反行為に係るリスク類型

特定の出店者様の販売データを、当該出店者様の利益を害するような態様で活用するリスク

(2) 自社優遇行為に係るリスク類型

当社のグループ企業ストアを、不適切な態様で、あるいは、十分な情報開示なく、他の出店者様と比べて有利な提供条件（※）の下で取り扱うリスク

※ 特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律第5条第1項の「提供条件」

3. 利益相反行為および自社優遇行為の管理の基本的な考え方/立場

(1) 利益相反行為

利益相反行為が発生しないよう、4. の体制の下で、管理を行います。

(2) 自社優遇行為

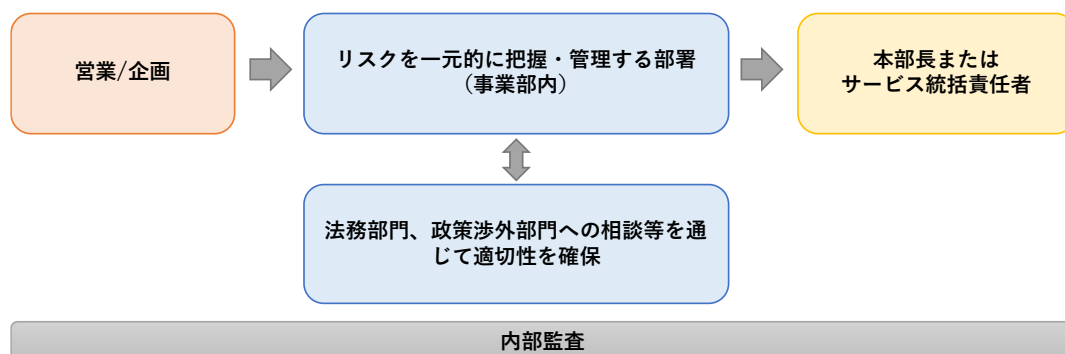
ユーザーファーストという理念のもとで当社が目指すのは、お客様が求めている商品が見つかりやすく、かつ手に入れやすいオンラインモールです。当社のグループ企業ストアは、当社と理念を共にしており、お客様に特におすすめできるストアです。こうした観点から、当社のグループ企業ストアについては異なる提供条件を適用することがあります。

4. 利益相反行為および自社優遇行為の管理の体制および情報開示

当社は、以下の方法により、利益相反行為および自社優遇行為を管理します。

(1) 体制

当社は、出店者様およびお客様の利益を害することがないように、以下のような体制のもとで、利益相反行為および自社優遇行為を適切に管理します。



- ア. 利益相反行為または自社優遇行為のリスクがある施策を一元的に把握する部署を設置し、当該部署において管理するとともに、新たな施策は法務部等の他部署においてもその適否が判断されます。法務相談を受ける担当法務部門は、必要に応じて、社外弁護士への相談も行いながら対応します。
- イ. 法令違反の有無や、プラットフォームとしての透明性に関わる課題は、事業部と独立した部署（法務部門および政策渉外部門）において判断されます。継続的に改善を行っていくために、これらの部署と事業部の間で連携体制を構築しています。
- ウ. これら一連の意思決定や運営プロセスは、内部監査の対象となります。

(2) 情報開示

当社は、出店者様の販売データの利用用途を限定し、その内容を公表しておりません。

一定の要件を満たした出店者様や当社グループ企業ストアに対して他の出店者様と異なる提供条件を適用する場合は、異なる取扱いの内容、理由や対象ストア等をあらかじめ可能な限り開示します。

上記内容についての詳細は、以下の窓口にお問い合わせください。

- ・ 出店者様向けヘルプデスク （※Yahoo!ショッピング出店者様のみ閲覧可能）

<https://store-info.yahoo.co.jp/shopping/apply/helpdesk.html>

- ・ Yahoo! JAPAN 新規ストア出店お問い合わせフォーム

https://form-business.yahoo.co.jp/claris/enqueteForm?inquiry_type=biz_form_new_8601